

こんにちは

編集/発行 医療法人 健成会
坂井内科クリニック
〒910-4137 福井県あわら市中番 17-18

診療科目 内科、循環器内科、糖尿病・脂質代謝内科
小児科、リハビリテーション科
診療時間 午前 8:30～12:30
午後 2:00～18:00
(土曜は 12:30 まで)
休診日 木曜午後、日曜、祝祭日
電話 0776-77-1070



早苗浮く 水田を覆う 早き梅雨雲

こんにちは。新緑が目にしみる爽やかな季節ですね。日によっては夏を思わせるほど気温の上がる日もあり、まさに初夏と言えます。5月の始まりは、**5月3日の憲法記念日**、**5日の子供の日**と祝日が連なり、いつの頃からかゴールデンウィークと云われるようになりました(NHKだけは大型連休と云いますが)。この2つの祝日に挟まれた**5月4日はみどりの日**で「自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくむ」国民の祝日とされていますが、1989年(昭和64年)から2006年(平成18年)までは4月29日でした。その前は昭和天皇の誕生日の祝日でした。1989年1月7日に昭和天皇が崩御されてからは、この日を「みどりの日」としました。2005年(平成17年)5月に国民の祝日に関する法律の一部改正があり、2007年(平成19年)から**4月29日は昭和の日**となり、みどりの日は5月4日になりました。今年は4月から東京、大阪の大都市圏を中心に新型コロナウイルス感染症の第4波が来て、緊急事態宣言が発出され、この大型連休も行楽などでの外出の自粛が求められましたが、感染拡大は**9日(第2日曜日)の母の日**になっても収まらず、宣言は延長され、さらに範囲を



ワクチンの集団接種風景



を広げています。感染症抑止の最後の頼みとなるワクチンの接種は、3月に医療従事者から始まりましたが、**5月中旬以降には高齢者の集団及び個別接種が本格的に始まります(裏面参照)**。沖縄、九州では早くも梅雨入りとなり、今後は梅雨前線がしばらく本州付近に延びて、九州から東北にかけて雨の降る日が多く、大雨となる恐れも出ています。ますます家の中で過ごす時間が長くなります。ご自愛ください。院長



家庭菜園奮闘記

5月に入りようやくジャガイモの芽が出始め、一安心です。先日1回目の追肥と土かけをしました(写真右)。中旬以降は雨が多く、日照時間が少ないようなので心配です。ソラマメ、エンドウは種でなく苗を植えました。夏野菜のキュウリやナスの苗も植えました。今年は風が強い日が多く、なかなか覆いが取れません。それだけ成長も遅いようです。菜園の端にイチゴを作っています(写真左)。いくつか赤い実がなっており、食



べてみましたましたが、残念ながら糖度は市販のイチゴの足元にも及びません。2-3個試食し、残りはジャムにしました。(写真左下) 今後期待したいところですが……(～～;)

「最初の糖尿病治療薬は飲み薬」はホント？

日本糖尿病協会発行 さかえ 2021年4月号より

北海道大学大学院医学研究院 免疫・代謝内科学教室 中村昭伸先生

糖尿病治療薬、すなわち血糖を下げる薬は大きく「飲み薬」と「注射薬」の2種類に分けられます。患者さんの中には「最初の治療は飲み薬」というイメージがあるかと思います。

逆に「最初の治療が注射薬の場合はどのようなときか」について説明をしますが、血糖を下げる注射薬はインスリンだけではありません。GLP-1受容体作動薬と云って、自身のすい臓にはたらいてインスリン分泌を増やす注射薬もあります。

今回はインスリン製剤が最初に治療薬として使用される場合ですが、以下の2つのケースが考えられます。

- 1) 自分のすい臓からインスリンを作り出すことができないケース
急にインスリンが出なくなるようなタイプの1型糖尿病の場合
すい臓を手術ですべて摘出した場合
- 2) 緊急性があり、速やかに血糖値を下げなければならないケース
インスリンが過度に不足し、ケトアシドーシスと呼ばれる生命が危険な状態の場合
重い感染症や手術の前などで、速やかな血糖コントロールが必要な場合



新型コロナウイルスワクチン接種について

新型コロナウイルスワクチンの高齢者向け接種が始まりました。市からの広報にもあるように、**75歳以上の後期高齢者と65歳（本年度中に満65歳になる方）から74歳までの前期高齢者に分かれて予約受付が行われます。**

当クリニックでの個別接種の予約受け付けについて。

後期高齢者は5月20日から、前期高齢者は6月7日から予約受付が可能です。ワクチン配給の関係で完全予約制ですので、予約の無い方は来院時に接種を受けられない場合があります。また予約期日前に接種の意思表示をされた方も、予約開始日以降に電話にて接種日の確認を必ずお願いいたします。またワクチン配給日程によっては、接種日時に変更が必要な場合が出る可能性があります。その際にはご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

接種期間は後期高齢者が6月2日から約10日間、前期高齢者は6月21日から約10日間の予定です。ワクチン接種後は15～30分間施設内で経過観察することが義務付けられていますので、時間に余裕をもって来院してください

予約受付時間 9:00～17:00

電話番号 0776-77-1070 090-5684-6343

なお予約以外のワクチンに関する相談はあわら市コロナワクチン接種コールセンターをご利用ください。 73-8000 8:30～17:00

待 合 室

A: オイオイ。今回の待合室はやけに小さい（狭い？）な。密にならないかい。

B: 何言ってるんだよ。これもワクチン接種を安全にかつスムーズにやるためだろ。

Dr: はい。ご理解有難うございます。私をはじめ職員一同ワクチン接種を終えました。

今後は皆さんが安全で安心して接種できるよう全力を尽くしていきます。ワクチン接種による身体への影響は、副反応と云われる注射部の痛みと腫れ、発赤や発熱、頭痛、倦怠感などがありますが、おおむね2-3日で軽快します。またアレルギー反応（アナフィラキシー）の頻度は現在約3万人に1人程度で、適切な処置をすれば改善するものばかりです。ご心配の方はかかりつけ医にご相談ください。